

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当たり報告数は2.17人と、前週とほぼ同程度で推移しており、多い状態が続いています。全国的にも増加傾向にあることから、引き続き注意が必要です。

なお、2014年第37週現在までの患者の年齢別報告数は、1歳以下の乳児の占める割合が75.5%と高くなっています。

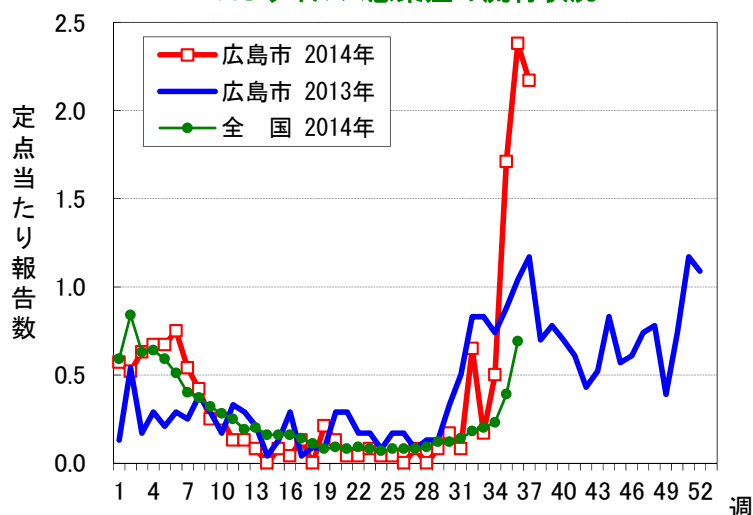
2. 手足口病

定点当たり報告数は1.33人と、3週続けて増加しています。例年夏季に流行しますが、秋から冬にかけても多少の発生がみられることがあり、注意が必要です。

3. 腸管出血性大腸菌感染症

1件の報告があり、今年の累計は6件となりました。予防のため、食品は十分加熱し、手洗いの励行を心がけましょう。

RSウイルス感染症の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィルン	インフルエンザ	-	-	0.32		小児科	流行性耳下腺炎	11	0.46	0.54	
小児科	咽頭結膜熱	4	0.17	0.37			RSウイルス感染症	52	2.17	0.48	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	1.17	0.71		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
	感染性胃腸炎	89	3.71	3.36			流行性角結膜炎	10	1.25	1.25	
	水痘	20	0.83	0.49		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
	手足口病	32	1.33	1.12			無菌性髄膜炎	2	0.29	0.12	
	伝染性紅斑	-	-	0.13			マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.34	
	突発性発しん	10	0.42	0.56			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	2	0.08	0.16			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	8	0.33	0.65							

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね 1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね 1:1.5~2の増減

微増減 ↖ ↙ 前週と比較しておおむね 1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇐ ⇓ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	123	女性(20歳代)・1人、女性(40歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	6	男性(10歳未満)・O26

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第33週 第34週 第35週 第36週 第37週	インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第33週	1	4	10	53	10	12	-	6	-	27	14	4	-	9	-	-	-	-	-
		第34週	-	11	7	75	19	8	-	20	-	34	18	12	-	15	-	1	-	-	-
		第35週	-	9	21	88	13	16	-	11	-	35	8	41	-	14	-	-	-	-	-
		第36週	1	4	31	87	15	25	-	13	1	25	9	57	-	6	-	-	1	-	-
		第37週	-	4	28	89	20	32	-	10	2	8	11	52	-	10	-	2	1	-	-
定点当たり	広島市	第33週	0.03	0.17	0.42	2.21	0.42	0.50	-	0.25	-	1.13	0.58	0.17	-	1.13	-	-	-	-	-
		第34週	-	0.46	0.29	3.13	0.79	0.33	-	0.83	-	1.42	0.75	0.50	-	1.88	-	0.14	0.14	-	-
		第35週	-	0.38	0.88	3.67	0.54	0.67	-	0.46	-	1.46	0.33	1.71	-	1.75	-	-	-	-	-
		第36週	0.03	0.17	1.29	3.63	0.63	1.04	-	0.54	0.04	1.04	0.38	2.38	-	0.75	-	-	0.14	-	-
		第37週	-	0.17	1.17	3.71	0.83	1.33	-	0.42	0.08	0.33	0.46	2.17	-	1.25	-	0.29	0.14	-	-
全国	全国	第35週	0.03	0.41	0.83	3.28	0.42	1.03	0.14	0.64	0.02	2.25	0.30	0.39	0.01	0.74	0.01	0.05	0.24	0.01	0.01
		第36週	0.04	0.46	0.99	3.43	0.45	1.11	0.20	0.65	0.01	1.99	0.27	0.69	0.01	0.58	0.01	0.03	0.23	-	0.01

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	7月	STD(性感染症)定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネ バクター感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	7月	22	16	6	12	7	5	6	5	1	23	17	6	34	20	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		8月	18	17	1	16	11	5	7	6	1	22	20	2	26	17	9	2	0	2	0	0	0	2	2	0
	広島市	7月	2.44	1.78	0.67	1.33	0.78	0.56	0.67	0.56	0.11	2.56	1.89	0.67	4.86	2.86	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		8月	2.00	1.89	0.11	1.78	1.22	0.56	0.78	0.67	0.11	2.44	2.22	0.22	3.71	2.43	1.29	0.29	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.29	0.29	0.00
	全国	8月	2.10	1.03	1.07	0.78	0.31	0.47	0.54	0.33	0.21	0.93	0.76	0.17	3.07	1.91	1.15	0.33	0.21	0.13	0.00	0.00	0.00	0.08	0.04	0.03

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
川崎病	発熱(38.9) リンパ節腫脹	不明	男	2014/08/05	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型
その他の消化器疾患	発熱(38.2) 嘔吐 下痢 腸重積	0	男	2014/07/19	糞便	ハレコウイルス NT
その他の神経系疾患	意識障害	6	男	2014/07/31	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス2型
その他の疾患	発熱(38.9)	0	男	2014/08/03	咽頭拭い液 髄液 糞便	エコーウイルス30型 ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】デング熱の国内感染症例について

● デング熱に感染した人の居住地

都道府県名	東京都	埼玉県	神奈川県	千葉県	新潟県	大阪府	茨城県	山梨県	北海道
症例数	70	10	9	6	3	3	2	2	1
都道府県名	青森県	岩手県	秋田県	群馬県	静岡県	山口県	愛媛県	計	
症例数	1	1	1	1	1	1	1	113	

厚生労働省発表(2014年9月12日現在)に基づく

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2014年第37週(9月8日~9月14日)